

SFの世界(小説、映画など)にスチームパンクというジャンルがあります。19世紀を舞台に、いろいろな先端科学が出てくるのが特徴ですが、そのどれもがアナログな機械仕掛けなのです。エネルギー源は電気なら上等なほうで、蒸気機関があらゆる分野で活躍します。たとえば、コンピュータも蒸気駆動という具合です。おそらく、そこからスチームパンクという名称が生まれたのだらうと思います。ジュール・ヴェルヌの長編小説『海底2万里』やH. G. ウェルズの諸作品の影響を受けたそれらは、もともとは19世紀のヴィクトリア朝イギリスを舞台にしていました。ウィリアム・ギブスンとブルース・スターリングの共著『ディファレンス・エンジン』(1990年)がその嚆矢といえるでしょう。

今日では英国以外を舞台にしたスチームパンクもたくさんあります。19世紀のアメリカ西部を舞台にした映画『ワイルド・ワイルド・ウエスト』はスチームパンクの傑作です。日本では大友克洋の『スチームボーイ』や宮崎駿の『ハウルの動く城』などのアニメ映画がスチームパンクだといわれています。ちなみに、ここに挙げた3本は私の大好きな映画です。

さて、岩手町立石神の丘美術館では『眞壁廉 彫刻展』を開催します(9月25日～11月6日まで)。岩手町のみなさんには当館野外展示場の人気者「ウミシカ」の作者としてお馴染みの眞壁さんですが、近年はもっぱら鉄を用いた作品を発表しています。鉄の頭像、馬、昆虫など眞壁さんならではの独特な世界に引き寄せられます。しかも、可動式になっているものなど仕掛けがあるのも大きな特徴です。

これらの作品に接したとき、私はスチームパンクを連想しました(スチールの作品だから、という駄洒落ではありません)。眞壁さんにスチームパンクとの関連をお尋ねしたところ、眞壁さんはスチームパンクをご存じではありませんでした。つまり、スチームパンクの影響を受けることなく、別のところからスチームパンクと重なる作品(もっと言うなら、作品をつくるための哲学)が誕生したのです。これも実に興味深いことです。

ひとつひとつに奥深いドラマが潜んでいるように感じられるのも、眞壁さんの作品の特徴です。眞壁さんは制作にあたって、頭の中に物語を描くとうかがったことがあります。どんな物語なのか想像しながら見るのも楽しいと思います。

作品から生まれる物語は決してひとつではありません。みなさんがそれぞれの物語を描いていいのです。眞壁さんの作品はみなさんにきっとたくさんの物語を提供して下さることでしよう。



《風》2008年



《考える男》2008年

眞壁 廉 彫刻展

Len Makabe
HEAD SERIES

2016年9月25日(日)～11月6日(日)

◇開館時間:9:00～17:00(入館は16:30まで)

◇休館日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日休館)

◇観覧料金:一般500円/大・高生300円/中学生以下無料

眞壁 廉 彫刻展

Len Makabe : HEAD SERIES

当館が開館して1周年を迎えた年、1994年に展覧会「幻想動物展」を開催した美術家・眞壁 廉(まかべ れん/1956年生まれ 東京都在住)。開館1周年の記念として、岩手町で出会ったカモシカのイメージを基に制作した《ウミシカ》は、当館屋外展示場に設置されており、人気作品のひとつです。

店舗内装や1点物の家具制作などを含め、ユニークな作品を発表している眞壁廉は、ライフワークとして金属彫刻による造形・HEAD SERIESに取り組んでいます。煩惱の数と同じ108点での最終的な完成を目指し、実在の人物や生き物をモデルに制作が続けられているこのシリーズ。本展では、現在完成している作品からおよそ30点を紹介します。

現代に生きる人をとらえた金属彫刻と、ぜひこの機会に向き合っていただければ幸いです。



《真夜中のメリーゴーラウンド》2011年

【関連行事】

- 対談 眞壁 廉(出品作家) × 斎藤 純(当館芸術監督・作家)
9月25日(日) 13:30~14:30/美術館ホール (聴講無料 ※ただし観覧券が必要)
- 「笑諒庵」主宰・眞壁 宗麟による 立礼式お茶席
9月25日(日) 14:30~15:30/美術館ホール (無料)
眞壁廉夫人で表千家茶道教室「笑諒庵」主宰・眞壁宗麟によるお茶席。
どなたでも気軽にお茶をお楽しみいただけます。
- 岡崎 ゆみ ピアノコンサート
10月13日(木) 14:00~/美術館ホール (無料)
眞壁廉さんと親交の深いピアニスト・岡崎ゆみさんによるピアノコンサート。
盛岡市を拠点に活動する弦楽四重奏団ラトゥール・カルテットも出演します。
- 眞壁 廉 ワークショップ「針金で人物をつくらう」
10月30日(日) 13:00~15:00/美術館工房棟 (参加無料/要事前申込)
針金をつかって、眞壁さんと一緒に人物造形に挑戦してみましょう。
参加を希望する方は、美術館(電話 0195-62-1453)へお申し込みください。
申し込みは、10月8日(土)午前9時から先着順に15名受付します。

【道路情報休憩施設にて開催】

岩手町の記憶コレクション

～町技「ホッケー」のはじまり～

2016年9月17日(土)～10月16日(日)《観覧無料》

岩手町の町技「ホッケー」。そのはじまりは、1966年7月、岩手県初の国民体育大会(第25回大会)、通称「岩手国体」の開催決定にともない、岩手町がホッケー競技の会場地に選ばれたことにあります。

当時ホッケー競技は町民にも県民にもよく知られておらず、岩手町では同年10月に役場の若手職員による本県初のホッケーチームを発足、翌年には沼宮内高校男女ホッケーチームが誕生し、未知のスポーツに挑戦しはじめました。

長年にわたるさまざまな取り組みによって、今では、ホッケー競技は子どもたちからお年寄りまで幅広い世代に普及し、町からはオリンピック選手も輩出しています。

もうすぐ本県が開催地となる2度目の国民体育大会「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」がはじまります。今回の記憶コレクションでは、昭和40年代、岩手町でホッケーがはじまった頃の写真を紹介します。

美術館隣接 道の駅 石神の丘/レストラン石神の丘情報

道の駅 石神の丘 TEL0195-61-1600/レストラン石神の丘 TEL0195-61-1602

岩手町産新鮮野菜を
全国へお届けします!



詳しくは道の駅石神の丘
ネットショップ「石神の丘でねっと」
<http://shop.isigaminooka.jp/>
をご覧ください

季節のコース料理



¥3,500(税込¥3,780)

食前酒orソフトドリンク*生ハムと白身魚のサラダ
ダ仕立て〜シーザーソース添え*岩手めんこい
黒牛と原木椎茸フィットチーネのポロネーゼ*
グリーンピースのビシソワーズ*サーモンのピカ
タとサフランのリゾットコロッケ〜ソースアメリカ
ーナ*やまと豚のスパイスステーキ〜バルサミコ
ース*パンorライス*ホワイトチョコと豆乳のガト
ー・ショコラ カシスシャーベット フルーツ盛合せ
*コーヒーor紅茶各種